



2020.3.11.

冬ごもりの日常からそろそろ…と思う矢先に、新型コロナウイルス感染症の感染が始まりました。大災害に次々と見舞われると感じざるを得ません。持病がある我々は自主避難するかのようになっていますが、被災者が守られ、感染が治まり、治療薬が見つかりますようにと願っています。

防備しつつ、エルミタージュからお使いに出かければ、団地の庭には冬の名残りのいろいろな椿があちこちで見かけられます。妹が大好きだった花です。はっきりとした美しさに圧倒されます。



エルミタージュのバルコニーから南東の円海山(153m)を望むと、5本の鉄塔がよく見えます。第三管区海上保安本部、円海山無線中継所、NHK-FM 円海山中継所、FM ヨコハマ中継所、NTT などの電波塔のようです。私は中央の角が生えているように見えるのを「殿」、右の白い丸味を帯びた塔を「奥方」、紅白の細身の A ラインの塔を「姫」、その他を「お小姓」と名付けては、喜んで眺めております。

バルコニーから西の方向を朝夕必ず眺めます。朝は白銀に輝き、夕べには紫にかすむ富士山(3776m)が鎮座しているのです。団地内の植栽の手入れをしてくださるひばりグリーンクラブというボランティア団体が、伸び広がった楠の木をバツサリ短く切ってくださったため、今年の春からは富士山がよく見えて、本当に気持ちがいいです。



北側のバルコニーから、東に目を凝らすと、すでに咲いている桜が見えます。これは2軒隣の地区センターの玄関の北に最近植えられた桜で、足柄市で生まれた「春めき」という名の新種の桜です。ボンボリのようにボリュームがあって、甘い香りがします。もう2週間ほどすれば、南のバルコニーからはエルミタージュの桜が咲き始める様子がたっぴりと楽しめるでしょう。

